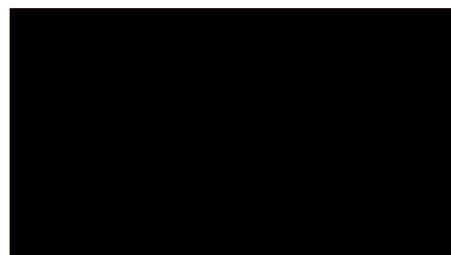


# 英語科 学習指導案



1. 単元名 「NEW HORIZON English Course 3 Unit2, 3」(既習単元)

## 2. 単元目標

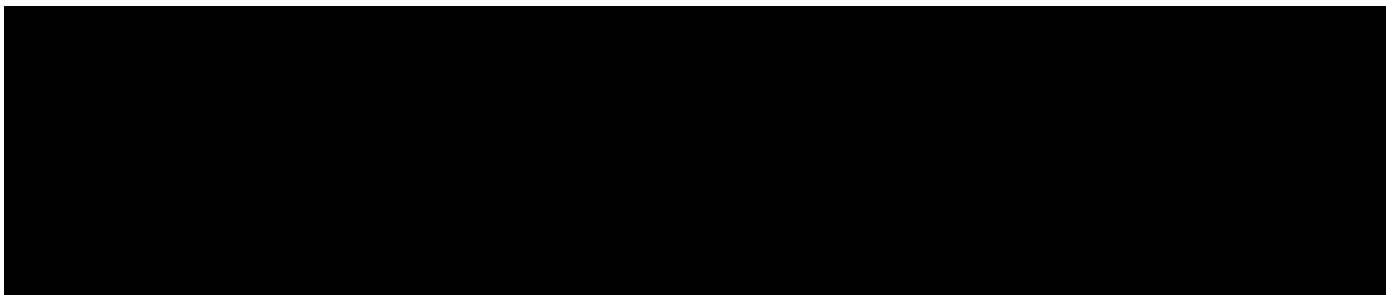
- ・現在完了形(継続用法)肯定文の形・意味・用法を理解し、表現できる。
- ・現在完了形(継続用法)の疑問文とその応答の形・意味・用法を理解し、それを用いて簡単な対話ができる。(本時)
- ・be動詞の過去分詞を用いた現在完了形(継続用法)の形・意味・用法を理解し、表現できる。
- ・現在完了形(経験)の形・意味・用法を理解し、表現できる。(本時)
- ・現在完了形(完了用法)の形・意味・用法を理解し、それを用いて簡単な対話ができる。(本時)

## 3. 教材の取り扱い

### (1) 教材観

本教材の題材は、英語学習の主目標「コミュニケーション能力の育成」を十分踏まえつつ、福祉・異文化理解・環境問題・キャリア教育・多文化共生・音楽・映画・アニメなどのテーマや、感動的な物語など、バラエティーに富んでいる。文法に関しては、前半パートで特に重要なものが出ており、本文の中で繰り返し提示されている。本時で取り上げる、How long ...?/Have you ever ...?/Have you ... yet? は、日常会話でよく用いる表現なので、コミュニケーション能力を高められるものである。

### (2) 生徒観



### (3) 指導観

英語の活動に取り組みやすくするため、授業冒頭にリズムにのって英語を発音するチャンツを実施したり、単語のWriting作業中はBGMをかけたりしている。少しでも語彙の定着やリスニング力向上のために、これらの活動を毎授業の冒頭で行う。ALTと一緒に学習するときには、ALTができるだけたくさんの生徒に簡単な質問をすることを導入としたい。ゲームやアクティビティなど様々な活動をとおして、現在完了形の定着を図るとともに、コミュニケーション能力の育成を目指したい。

### (4) 準備物

- ・ CD デッキ
- ・ 音楽 CD
- ・ ワークシート
- ・ カルタカード
- ・ キッチンタイマー

#### 4. 単元の評価規準

A コミュニケーションの 関心・意欲・態度	B 表現の能力	C 理解の能力	D 言語や文化についての 知識・理解
①間違いを恐れず、積極的に発言しているかどうか。 ②ペアワークにしっかり取り組んでいるかどうか。	①場面や状況に応じた表現ができるかどうか。 ②語句や表現、文法事項などの知識を活用して正しく書くことができるかどうか。	①英語で話されたり読まれたりする内容を正しく聞き取ることができるかどうか。 ②書かれた内容について正しく読み取ることができるかどうか。	①語句や文、文法などに関する知識を身につけているかどうか。 ②正しい強勢・イントネーション、区切りについて理解しているかどうか。

#### 5. 本時の展開

##### (1) 本時の目標

・Game や Activity をとおして、「聞く」・「話す」・「読む」・「書く」の4技能を活用し、How long ...? / Have you ever ...? / Have you ... yet?の表現を身に付ける。

##### (2) 本時の学習過程

時間	学習活動	学習形態	主な発問と予想される児童(生徒)の反応	指導上の留意点及び理解の不十分な児童(生徒)への支援等	評価の観点
5分 導入	①本日の曜日、月日、天気などの確認	一斉	ALT: "How are you?" S: I'm fine. など。 ALT: "What day is it today?" S: "It's Tuesday." ALT: "What is the date today?" S: "It's November 5." ALT: "How is the weather now?" S: "It's sunny."	英語の文章で答えさせる。	
	②本日のプラン発表 ・本日取り組む内容を確認する	一斉	ALT: "Today, we will do six things." <input type="checkbox"/> How long ...? <input type="checkbox"/> Activity <input type="checkbox"/> Have you ever ...? <input type="checkbox"/> Game <input type="checkbox"/> Have you ... yet? <input type="checkbox"/> Game	Janelle がプランを黒板に書くので、黒板に注目させる。	

4 0 分  展 開	①How long ～?の言い方を確認する	一 斉	ALT: "How long have you played tennis?" ALT: "I have played tennis for 2 years." ALT: "In Japanese?" S: あなたはどのくらいテニスをしていますか。 S: 私は2年間テニスをしています。 ALT: "OK. Repeat after me."	できるだけ日本語の支援は行わない 何を聞かれているのか確認させながら進める	
	②Activity	ペ ア	ALT: "Make groups of 2 or 3." JTE: "Ask your partner 2 questions and write the answers." ALT: "We need some volunteers." S: 書いたことを発表する ALT: "Pass your paper forward." S: プリントを集める	ペアで協力させる (わからないところはペアに教えてもらう など)  挙手がなければ指名する 発表は静かに聞くよう指示する	・ペアワークに取り組んでいるか。 ・正しく書けているか【A②B②】 (机間指導)
	③Have you ever ～?の言い方を確認する	一 斉	ALT: "Have you ever played tennis?" "In Japanese?" S: あなたは今までにテニスをしたことがありますか。 ALT: "Two answers?" S: Yes, I have. S: No, I haven't. ALT: "Repeat after me."	できるだけ日本語の支援は行わない 何を聞かれているのか確認させながら進める	
	④ジャンケン game ・教室を歩いて、ジャンケンをして回る。	ペ ア	JTE: "Let's play ジャンケン game."	Janelle と一緒に回りながら、ジャンケン game に参加する	・ペアワークに取り組んでいるか。 【A②】 (机間指導)
	⑤Have you ～ yet?の言い方を確認する	一 斉	ALT: "Have you played tennis yet?" ALT: "I have just played tennis." "In Japanese?" S: あなたはもうテニスをしましたか。 S: わたしはちょうどテニ		

	⑥カルタ game	ペア	<p>スをしたところです。</p> <p>ALT: “Repeat after me.”</p> <p>JTE: “Make groups of 2 or 3.”</p> <p>JTE: “Janelle says the English, you take the Japanese.”</p> <p>ALT: “負けた人、Return the cards to Janelle!”</p>	<p>Janelle が 2 回英語の文を言い、そのあとに 1 回だけ、日本語を言う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正しく聞き取れているか。</li> <li>・ペアワークに取り組んでいるか</li> </ul> <p><b>【A②C①】</b> (机間指導)</p>
5分まとめ	<p>①本時のまとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・重要表現を再確認する。</li> </ul> <p>②「Ninjanelle News」を配布</p>	一斉	<p>JTE: 「重要な表現をもう 1 度確認おきましょう。」</p> <p>ALT: “Repeat after me.”</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・黒板に重要表現を示す。</li> </ul> <p>内容について少し補足する</p>	